

# 令和1年度事業報告書

平成31年1月1日から令和1年12月31日まで

特定非営利活動法人公共の交通ラクダ

## 1 事業の成果

令和1年度は、路面電車駅前乗入れ、県庁通り1車線化などラクダが25年前の設立当時から取り組んできた岡山市の事業が具体化し、着工直前まで来た一年だった。吉備線LR T化も新駅の位置が発表され、路面電車環状化の方向も提示された。ラクダとしては毎回の市議会を傍聴し、市議会議員などへの情報提供や瓦版での市民啓発に努めた。

一方、バス路線を巡るバス会社同志の諸問題は、国をも動かし、地域公共交通活性化再生法の改正や独禁法の運用変更が議論され、ラクダとしても全国ネットワークでのロビー活動を行うとともに、具体的な岡山での提案、アクションを行った。年末には一宮駅周辺でのバス問題での公聴会を開催し、岡山市担当者にもおいでいただいて、循環バスなどの検討のお手伝いをするようになった。

こうした中で12月に「第17回全国バスマップサミット岡山」を開催し、全国から約150人が参加。テーマは「あの岡山から、バス情報の未来」とし、バス情報のオープンデータ化への動きが全国一進んでいる岡山からの情報発信を行うことができた。前日には下津井で「デジタルバスマップ合宿」を開催、全国のこの分野の専門家から牛窓の市民や高校生まで広く集い、翌日の午前には「20代が拓くバスマップ新時代」というセッションを追加した。シンポジウムでは交通シミュレータの東大吉村副学長など専門家が集い「岡山から考える交通の未来」を議論した。翌日は西大寺牛窓ツアーを実施、瀬戸内市・和気町・備前市・赤磐市の直営バスのオープンデータ化を進める基礎とし、運輸局や岡山県にも呼びかけて、あらたな展開が見えてきた。

第24回路面電車祭りでは、音楽イベントを大々的に開催。秋の岡山駅などでのJR西日本と岡山電気軌道との鉄道の日コラボイベント、パピママまつりでのプラレールなど、各地のイベントに参加した。毎月の京橋朝市では引き続きRACDA瓦版の配布・交通井戸端会議を計13回実施。瓦版は198号を超え、アーカイブとしても充実してきた。

真備の水害での「真備公共交通アクセスマップ」「災害支援無料自転車貸し出し」の取り組みについては、「人と環境に優しい交通をめざす全国大会 in 前橋」において論文発表とプレゼンを行った。

収益事業である夏期間のビアガー電、秋からのワイン電車は17回実施。担い手問題や営業不足で低調に推移した。年明けの日本酒電車に向けた企画が進んだが、コロナ問題では半年間はゼロになる可能性が高いので、前途多難だ。収益事業としているので、会の運営にも重要な影響が出る。

第4回瀬戸内国際芸術祭の「備讃瀬戸アクセスマップ」は春夏秋冬とも前回通り発行したが、西大寺から牛窓線の強化のため、西大寺駅と邑久駅から牛窓への全バス時刻とJR岡山駅からの接続を掲載し、地域貢献の色合いを濃くした。その分四国側の情報を割愛することになった。12事業者23路線掲載の時刻表は「Ma a S」の精神そのもので、「JCOMMモビリティマネジメント会議」や「くらしの足をみんなで考える全国フォーラム」でのパネル展示を行った。

1997年以来LR T推進の活動に取り組んできたが、全国路面電車ネットワークの主幹事団体として、国会の新交通システム推進議員連盟（略称・LR T推進議連）と協調して、国会議員に対するロビー活動を継続。また11月には全国路面電車サミット札幌を開催。一連の岡山の活動から「一般財源の1%を交通に使おう」という運動を提案して展開、全国の研究者や市民運動家と共通認識に立って、あらたな立法措置が具体化している。この成果は来年度の「クリーンモバイル都市岡山3」の刊行につながる。

会員数はほぼ横ばい、目標の100人には届かなかったが、高齢化による退会者を新規入会者で補い、特にデジタルバスマップ合宿などで、高校生2人が運動に参加するなど、音楽イベント支援と並んで、若い人々との連携は深まっている。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出金額 (千円)
公共の交通を充実させるための、公共交通をツールとしたまちづくり、公共交通の拡充・活性化、自転車の有効利用の推進、公共交通に関する調査、企画、調整、仲介等の諸事業	JR 吉備線 LRT 化推進事業	通年	JR 吉備線沿線を主とする岡山、総社市内	300 名	JR 吉備線沿線住民を主とする岡山・総社市民など不特定多数	12
	路面電車環状化・岡山駅前広場乗入推進事業	通年	岡山市内	300 名	岡山市民、路面電車利用者など不特定多数	13
	吉備線路面電車直通推進事業	通年	岡山市、JR 吉備線沿線	30 名	JR 吉備線沿線住民、岡山市民など不特定多数	0
	バスマップ作成配布事業	通年	岡山市・倉敷市	50 名	岡山・倉敷市民、バス利用者など不特定多数	0
	バス停アダプト事業（バス停留所環境整備）	通年	岡山県全域	2 名	岡山県民全般など不特定多数	0
	バス活性化プラン作成事業	次年度完成を 目途に 通年	RACDA 事務局を中心 に岡山県全 域	400 名	岡山県民全般など不特定多数	1063
	市民向け公共交通活性化・交通井戸端会	通年	岡山市を中心 に岡山県全 域	500 名	岡山県民全般など不特定多数	830

	議  「路面電車の日」実施事業	6/8	岡山市内路面電車沿線	200名	岡山市民全般など不特定多数	530
	ワイン電車 (車内でワイン等を提供する路面電車の運行)・ビアガー電 (車内で生ビール等を提供する路面電車の運行) 等実施事業	通年	岡山市内路面電車沿線	350名	岡山市民全般など不特定多数	1,111
	自転車有効利用推進事業 (交通手段としての自転車の活性化、有効利用を推進する事業)	通年	岡山県全域	20名	岡山県民一般など不特定多数	0
	各地路面電車 地方鉄道 存続・電車等 保存運動支援事業	随時	全国の該当地域	50名	該当地域住民など不特定多数	32
地球温暖化防止に関する諸事業	岡山地区移動発生源温暖化ガス減ロードマップ立案作成事業	通年	RACDA 事務局を主に岡山市内	10名	岡山県民全般など不特定多数	0